

横浜市都筑区は生活支援ボランティアを応援！

生活支援コーディネーター連絡会による「生活支援ボランティア」を応援する取組です。「地域での支えあいやつながりづくりをこれからもずっと大切に」そんな思いを込めて、交流会やお便りの作成を企画しました。

横浜市都筑区は

作成：横浜市都筑区 生活支援コーディネーター連絡会

〔地域ケアプラザ：加賀原、葛が谷、新栄、中川、東山田〕
都筑区社会福祉協議会、都筑区役所

生活支援ボランティアを応援！

・令和元年度 12月「生活支援ボランティア交流会」を初めて開催

都筑区内で生活支援ボランティア（住民同士でちょっとしたお困りごとのお手伝い）をしている6つのグループを対象に、活動していてよかったことや困ったことをテーマに「生活支援ボランティア交流会」を開催しました。

それは、いいですね！！

みなさんは、
こんな時はどうしていますか？

私たちも同じこと困ってます…

私たちのグループでは
こう工夫しましたよ！



グループワークを通じて、共通課題や生活支援の大切さの気づきとともに、活動そのものが高齢者等の見守りや地域活性化になっていることを再認識でき、次に繋がる交流会となりました。

・令和2年度「生活支援ボランティアグループのみなさんへ」というお便りを作成！

都筑区生活支援コーディネーター連絡会で、グループの活動支援をしたいと「生活支援ボランティア交流会」の開催について考えてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期することに…、「私たちに今、何かできないだろうか？」と考えた結果、お便りを作成することにしました。「みなさんにしかできない、自分の住む地域での支えあいや、つながりづくりを、これからもずっと続けていただきたい！」そんな思いを込めて作成しました。

作成のポイント1

「区内6グループの紹介を兼ねたお便り」

都筑区内で活動しているグループの、活動内容をはじめ、最近嬉しかったエピソードを入れるなど、地域の方々から感謝されている様子が伝わる紹介となりました。



作成のポイント2

「講師からの勇気がもらえるコラム」

令和2年度の交流会にお呼びする予定だった講師に、コラムを書いていただき、ボランティアのみなさんへの応援メッセージをいただきました。



地域ケアプラザ・社会福祉協議会
生活支援コーディネーター

※地域ケアプラザは、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、身近な福祉・保健の拠点としてさまざまな取組を行っている、横浜市独自の施設です。

・令和3年度 現在の取組み

生活支援コーディネーターは、各ボランティアグループの定例会に参加し、継続的な支援を行っています。また、10月に「生活支援ボランティア交流会」が開催出来るように準備を進めています。